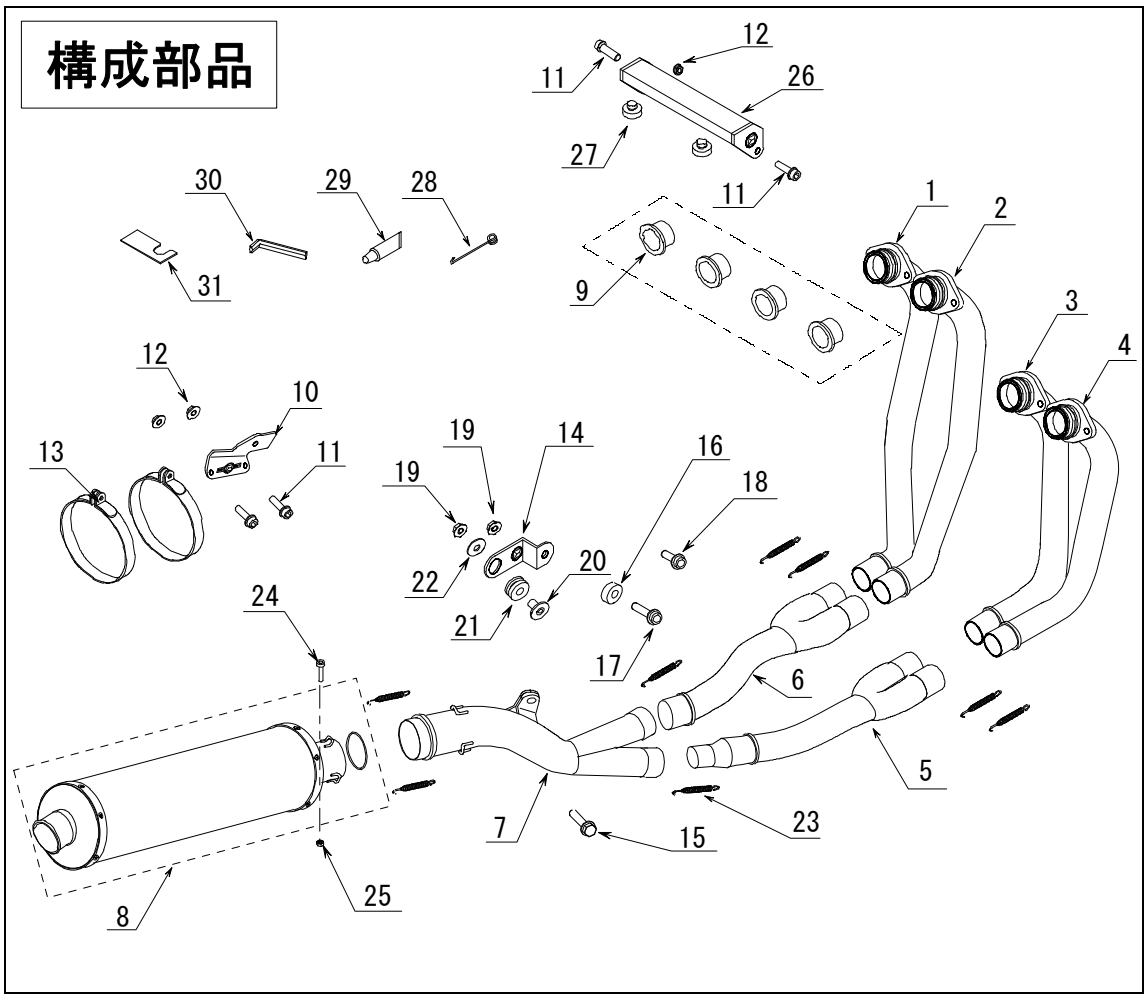
# MORIWAKI ZERO SUPER SPORT

## ホンダ　ＣＢ１３００ＳＦ

# 取扱説明書

*A020-169-1006*

## 作業される前に必ずお読み下さい



## 【製品名】ＣＢ１３００ＳＦ ＺＥＲＯ スーパースポーツ

## 【仕様】

《適応車種》　車種名　ＣＢ１３００ＳＦ
年式　９８-０２年

《キャブレター》　スタンダードキャブレター

《その他》　装着のままでオイル、オイルフィルター交換可能
センタースタンド装着可能

## ⚠注意事項

① 作業する時は、けが、やけど防止のため、軍手を着用してください。
② マフラーは非常に高温になります。停車時には廻りに子供が遊んでいたり、狭い場所で人が触れないように十分に気を配って下さい。
③ 作業するときエンジンを十分冷ましてからおこなってください。やけどするおそれがあります。
④ エンジンを運転させる場合は、換気の良い場所でおこなって下さい。
⑤ マフラー取り付け時に脱落などのトラブルが発生しないよう、各部の締め付けを十分確認して下さい。またマフラーが各部と干渉していないか確認して下さい。
⑥ 走行中に振動によりボルト類が緩むことがありますので、定期的に増し締めを行って下さい。特に転倒後には、緩みやすくなりますので必ず点検して下さい。
⑦ 本製品は、スタンダード車両を対象としたマフラーです。車両にスイングアーム、ステップ等（モリワキスイングステップを除く）の改造がありますと装着出来ない場合があります。不正な改造によるマフラー破損等の返品はお受けしておりませんのでご了承下さい。

## 【パーツ一覧】

| No. | 部品番号 | 商品名 | 入数 | 単価(税込) |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 18110-L3169-00 | ﾌﾛﾝﾄﾊﾟｲﾌﾟ #1 | 1 | ¥24,150 |
| 2 | 18120-L3169-00 | ﾌﾛﾝﾄﾊﾟｲﾌﾟ #2 | 1 | ¥24,150 |
| 3 | 18130-L3169-00 | ﾌﾛﾝﾄﾊﾟｲﾌﾟ #3 | 1 | ¥24,150 |
| 4 | 18140-L3169-00 | ﾌﾛﾝﾄﾊﾟｲﾌﾟ #4 | 1 | ¥24,150 |
| 5 | 18210-L3169-00 | ﾐﾄﾞﾙﾊﾟｲﾌﾟ R | 1 | ¥18,900 |
| 6 | 18220-L3169-00 | ﾐﾄﾞﾙﾊﾟｲﾌﾟ L | 1 | ¥18,900 |
| 7 | 18230-L3169-00 | ﾃｰﾙﾊﾟｲﾌﾟ | 1 | ¥40,950 |
| 8 | 18910-L0164-00 | ｻｲﾚﾝｻｰ | 1 | ¥57,750 |
| | D54-D2/4C | Oﾘﾝｸﾞ | 1 | ¥158 |
| 9 | 5220-2C4KG-1341 | ﾏｳｽﾋﾟｰｽ ｲﾝﾅｰｶﾗｰ | 4 | ¥1,260 |
| 10 | 18940-L3169-00 | ﾊﾞﾝﾄﾞｽﾃｰ | 1 | ¥788 |
| 11 | 1261-060200-210 | ﾌﾗﾝｼﾞｷｬｯﾌﾟﾎﾞﾙﾄ 6×20 | 4 | ¥74 |
| 12 | 2100-060000-010 | ﾌﾗﾝｼﾞﾅｯﾄ 6mm | 3 | ¥105 |
| 13 | 18931-L0166-00 | ｻｲﾚﾝｻｰﾊﾞﾝﾄﾞ | 2 | ¥1,260 |
| 14 | 18240-L3169-00 | ﾃｰﾙﾊﾟｲﾌﾟｻﾌﾞｽﾃｰ | 1 | ¥788 |
| 15 | 972010-08030 | ﾌﾗﾝｼﾞｷｬｯﾌﾟﾎﾞﾙﾄ 8×30 | 1 | ¥126 |
| 16 | 0311-08250-7400 | ｶﾗｰφ8.2×φ25×L7 | 1 | ¥525 |
| 17 | 972010-08045 | ﾌﾗﾝｼﾞｷｬｯﾌﾟﾎﾞﾙﾄ 8×45 | 1 | ¥126 |

| No. | 部品番号 | 商品名 | 入数 | 単価(税込) |
|---|---|---|---|---|
| 18 | 1700-080300-410 | ﾌﾗﾝｼﾞﾎﾞﾙﾄ 8×30 | 1 | ¥263 |
| 19 | 2100-080000-010 | ﾌﾗﾝｼﾞﾅｯﾄ 8mm | 2 | ¥105 |
| 20 | 0312-11250-F010 | ｸﾞﾛﾒｯﾄｶﾗｰ | 1 | ¥336 |
| 21 | 0312-17250-DR00 | ｸﾞﾛﾒｯﾄ | 1 | ¥294 |
| 22 | 990002-08000 | ﾜｯｼｬｰ | 1 | ¥189 |
| 23 | OA02-08709-KK20 | ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ | 8 | ¥473 |
| 24 | 1160-050350-900 | ｷｬｯﾌﾟﾎﾞﾙﾄ 5×35 | 1 | ¥73 |
| 25 | 2120-050000-010 | ﾛｯｸﾅｯﾄ 5mm | 1 | ¥105 |
| 26 | 50560-L3169-00 | ｽﾀﾝﾄﾞｽﾄｯﾊﾟｰ | 1 | ¥2,310 |
| 27 | 50524-MN8-000 | ｽﾀﾝﾄﾞｽﾄｯﾊﾟｰﾗﾊﾞｰ | 2 | ¥386 |
| 28 | 3A32-00000-00T0 | ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾌﾟﾗｰ | 1 | ¥210 |
| 29 | 860-806-0600 | ME30(ｼｰﾙﾎﾞﾝﾄﾞ) | 1 | ¥630 |
| 30 | A00TW132-T040 | ﾄﾙｸｽﾚﾝﾁ | 1 | ¥630 |
| 31 | 3111-00017-0400 | ﾊﾞﾝﾄﾞｸﾘｯﾌﾟ | 1 | ¥189 |
| | 00719167 | JMCAｶｰﾄﾞ | 1 | |
| | | 保証書 | 1 | |
| | | 取扱説明書 | 1 | 非売品 |

## 【準備物】

〈工具〉 ８ｍｍメガネｏｒスパナ　１本
１０ｍｍメガネｏｒスパナ　１本
１２ｍｍメガネｏｒスパナ　２本
４，５，６，８ｍｍヘキサゴンレンチ　各１本
１０㎜ボックスレンチ　１本
ユニバーサルジョイント　１本
エクステンションバー　１本
ラチェットハンドルorＴ型バー　１本
トルクレンチ　１本

〈その他〉 軍手、脱脂洗浄剤、ジャッキ、ドライバー等

※マフラー交換時には、できるだけエキゾーストガスケットの交換をお勧めします。
ホンダ純正部品番号　18291-MM5-860　￥２１５／１個（時価）

# 【作業行程】

## 《１．スタンダードマフラーの取り外し》

① 作業するときは、なるべく軍手を着用してください。
② センタースタンド（‘９８モデルは除く）を立て、スタンダードマフラー（以下ＳＴＤマフラー）左右サイレンサーと左右マフラーの連結部のマフラーバンドを付属のトルクスレンチで緩め、サイレンサーのタンデムステッププレート部のフランジボルト８×４５を抜き左右サイレンサーを外します。（図１）
※ 外したボルト、ナット、ワッシャーは、右側のみ再利用します。左側のボルト、ナット、ワッシャーは、保管して下さい。
③ エンジン下のエキゾーストパイプ（以下ＥＸ．パイプ）連結部にジャッキをかまします。
④ エキゾーストフランジ（以下ＥＸ．フランジ）のキャップナットを外しＥＸ．フランジを外します。（図１）
※ キャップナットは、再利用します。
※ ラジエター下側のマウントボルトを外すと作業しやすいです。
⑤ ＥＸ．パイプステーのフランジボルト８×４５を外し、ジャッキを下ろしてマフラーを外します。（図１）
※ ＳＴＤマフラーは、重量があります。ＳＴＤマフラーで指等を詰めないように注意してください。
※ 外したボルト、ナットは、再使用しませんが保管して下さい。
⑥ 新品のエキゾーストガスケットをお持ちの方は、古いガスケットをきれいに取り除きます。
※ 取り残しがありますと排気漏れを起こす可能性があります。

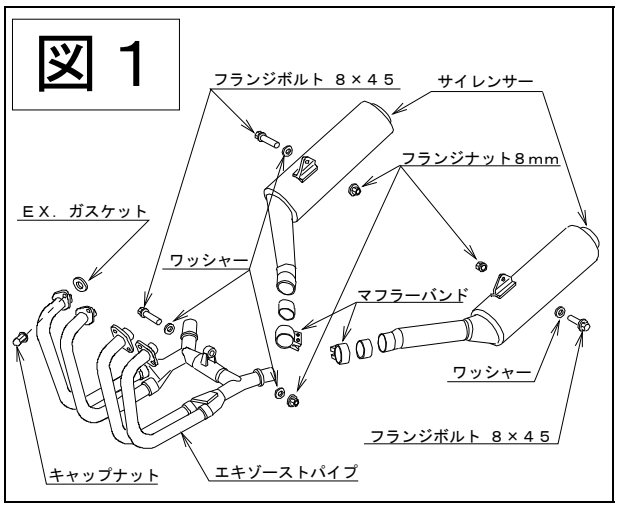
## 《２．取り付け準備》

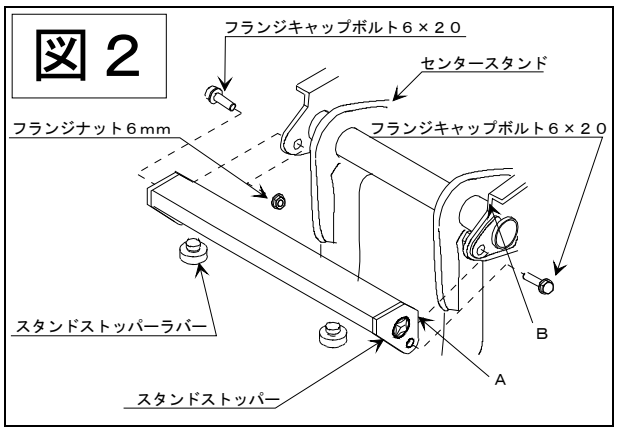
① スタンドストッパーに付属のスタンドストッパーラバーを２個取りつけます。（‘９８モデルは除く。）（図２）
② テールパイプサブステーに付属のグロメット、グロメットカラーを組みます。（図３）
③ ミドルパイプＲ、Ｌのジョイント部、テールパイプジョイント部，サイレンサー差込部にＭＥ３０を薄く塗布します。（図４）
④ エキゾーストガスケット新品をお持ちの方は、ガスケットを交換します。

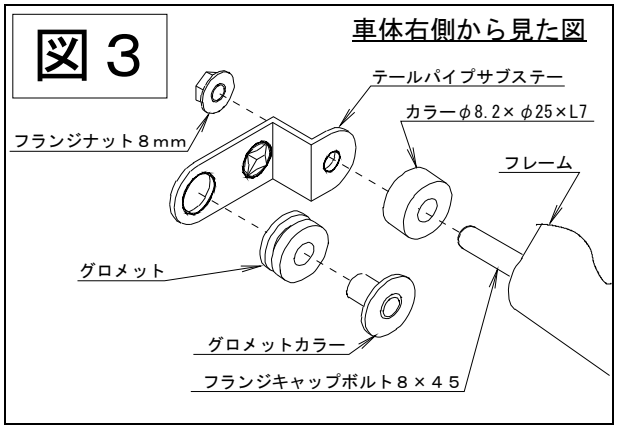
## 《３．モリワキマフラーの取り付け》

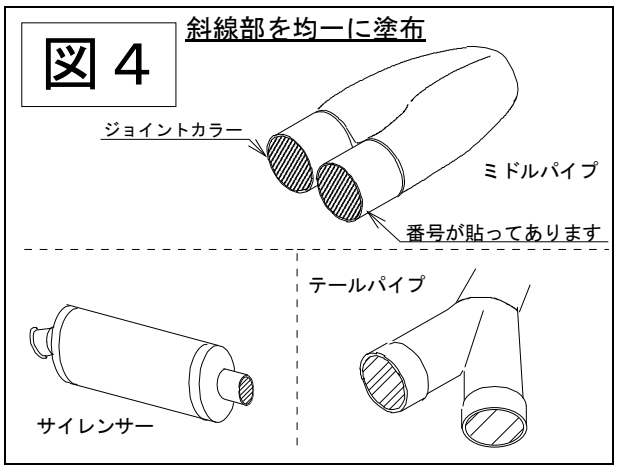
① センタースタンドに付いているフランジボルト６×１５を取り外します。（‘９８モデルは除く）
② スタンドストッパーを付属のフランジキャップボルト６×２０とフランジナット６ｍｍで本締めします。
（‘９８モデルは除く）
（図２）
（図２のＡ部とＢ部が左右共に確実についているか確認して下さい。）
③ Ｆ．パイプにマウスピースインナーカラーを差し込みます。（図５）
④ 右側ＳＴＤステップの取付けボルト８×２８を上側はフランジキャップボルト８×３０に、下側はフランジキャップボルト８×４５に付け替え、本締めします。

| 推奨トルク | ｋｇｆ・ｍ |
|---|---|
| フランジボルト ８×３０、４５ | ２．６ |



⑤ テールパイプサブステーを３.④で固定したフランジキャップボルト８×４５にカラーφ８．２×φ２５×Ｌ７と付属のフランジナット８ｍｍで仮止めします。　　（図３）

⑥ ３．③のＦ．パイプ＃１，２をエキゾーストポートに差し込み、キャップナットで仮止めします。

※ ＃１，４のＥＸ．フランジの穴が図５の様に異なっているので注意して下さい。

※ Ｆ．パイプに貼ってある番号をよく確認して取り付けて下さい。

※ シリンダー番号は、構成部品図（ページ１／５）を参考して下さい。

⑦ ミドルパイプＬをＦ.パイプ＃１，２のストッパーに当たるまで差し込み、付属のスプリングをスプリングプラーで固定します。

※ ドライバー等の丸い棒をプラーの穴に差込み、棒を引っ張って使用して下さい。

⑧ テールパイプをミドルパイプＬにミドルパイプのストッパーに当たるまで差し込みます。

⑨ テールパイプステーをテールパイプサブステーに付属のフランジボルト８×３０とフランジナット８ｍｍで仮止めします。　　（図６）

⑩ ミドルパイプＲをＦ.パイプ＃３，４のストッパーに当たるまで差し込み、付属のスプリングをスプリングプラーで固定します。

※ この状態では、まだエンジンに固定しません。

⑪ ミドルパイプＲをテールパイプジョイントに差し込みながらＦ.パイプ＃３，４をエキゾーストポートに差し込み、ＳＴＤキャップナットで仮止めします。

⑫ サイレンサーにＯリングが入っているのを確認してからテールパイプのストッパーリングに完全に当たるまで差し込み、Ｍ５ボルト、ナットを本締めします。　　（図７）

※ サイレンサーのテールキャップの向きでサイレンサーの位置を決定して下さい。

※ サイレンサーが固定されたか確認して下さい。

| 推奨トルク | ｋｇｆ．ｍ |
|---|---|
| キャップボルト　５×３５ | ０．５ |

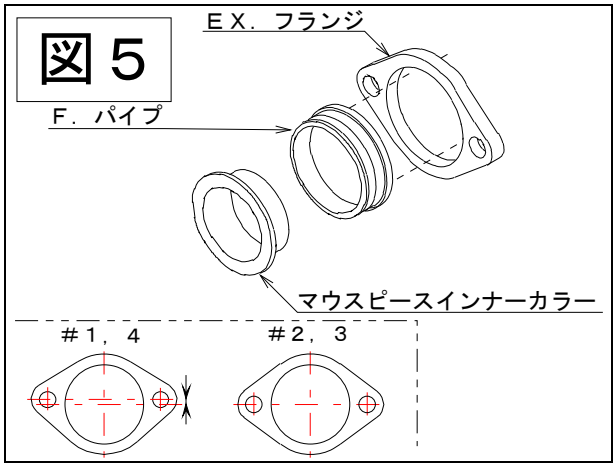
⑬ バンドステーをタンデムプレートにＳＴＤフランジボルト８×４５、フランジナット８ｍｍ、ワッシャーを使って仮止めします。　　（図８）

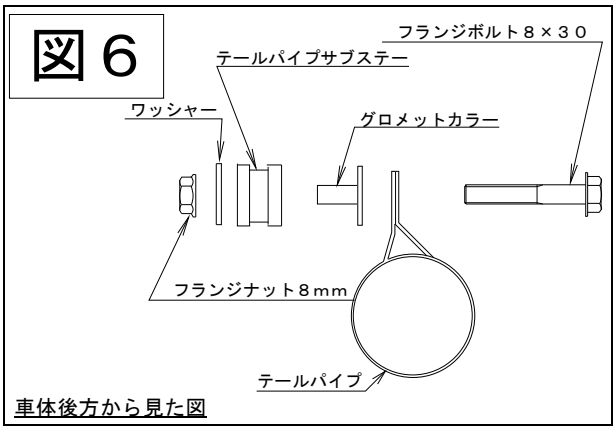
⑭ サイレンサーにサイレンサーバンドを通し、バンドステーをフランジキャップボルト６×２０、フランジナット６ｍｍで仮組みします。　　（図８）（バンドは、２本平行に取り付けます。）

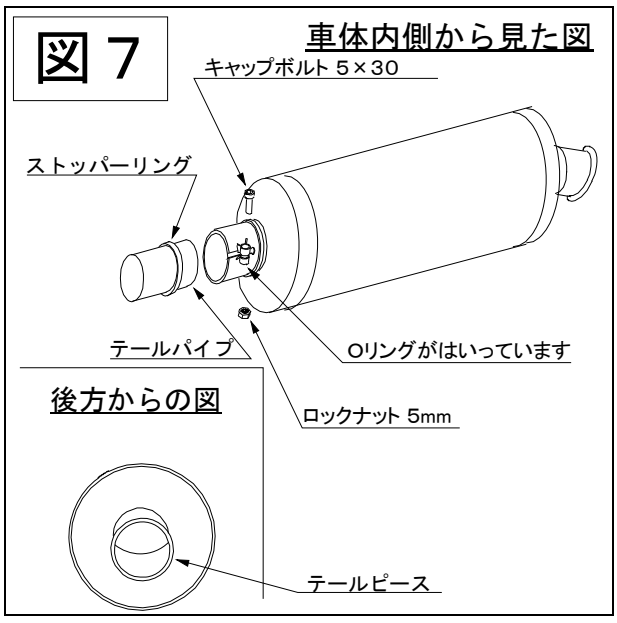
※ この時、付属のクリップでサイレンサーバンドを挟んで組むと作業がしやすくなります。

⑮ 付属のスプリングを、スプリングプラーを使ってミドルパイプＬとテールパイプ、テールパイプとサイレンサーのスプリングフックにつなぎます。

⑯ マフラー各部が他の部品と干渉していないか確認します。特にフロントパイプジョイント部とエンジン下側ボルト、ミドルパイプジョイント部とオイルパン、テールパイプとブレーキペダル等。



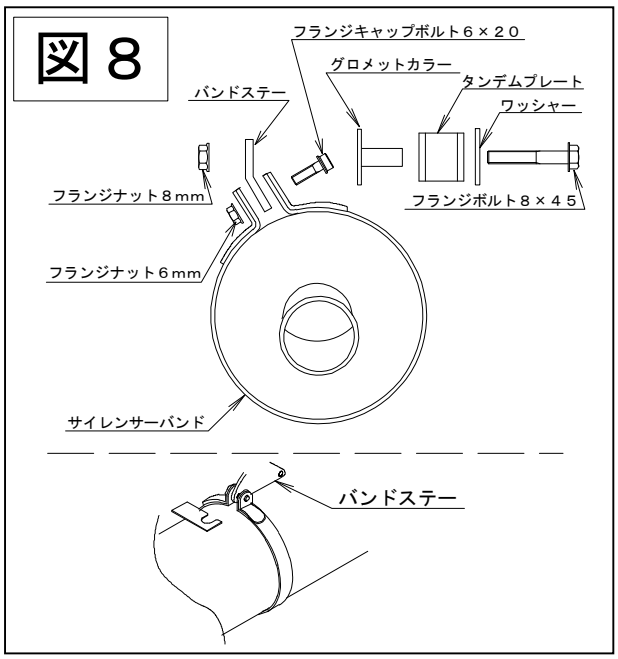
⑰ 本締め順序は、
- ＥＸ.フランジ（左右均等に締めて下さい。）
- テールパイプステー
- バンドステーとサイレンサーバンド
- バンドステーとタンデムステップ

※ ＥＸ.フランジを傾いたまま締めると排気漏れやフランジ取り付けボルトが破損する恐れがあります。

| 推奨トルク | ｋｇｆ・ｍ |
|---|---|
| キャップナット | １．２ |
| フランジボルト８×３０、４５ | ２．６ |
| フランジキャップボルト６×２０ | １．０ |

⑱ 本締めが終了しましたらマフラーに付いた汚れをしっかり脱脂洗浄剤で拭き取って下さい。

※ 油分が付いたままマフラーが焼けると焼け色にむらができます。




## 《４．確認》

●エンジン運転前の確認

□車体後部を上下に揺らして、各部干渉がないか。
□各ボルト、ナットの締め忘れがないか。
□サイレンサーの「ＺＥＲＯ」エンブレムにビニールが貼ってあるので剥がして下さい。
□ジョイントカラー部に＃１～４のシールが貼ってあるので剥がして下さい。

●エンジン運転中の確認（エンジンの熱に十分注意して下さい。）

□ＥＸ.フランジ部、Ｆ.パイプ、テールパイプジョイント部、サイレンサージョイント部から排気漏れがないか。

●エンジン運転後の確認（エンジンの熱が十分下がってから作業して下さい。）

□各部ボルト、ナットの緩みがないか。

※サイレンサー下部に水抜き穴があり水蒸気等が出る場合がありますが性能上問題ありません。

## 【セッティングについて】

モリワキストリート用マフラーは、すべてスタンダードの状態で性能が発揮されるように設計されています。
したがってマフラー装着にともなうキャブレターなどのセッティングの必要はありません。
マフラー交換に伴う性能悪化が見られるようなら、まずエアクリーナーやプラグ等をメンテナンスしてもう一度確認して下さい。

## 【ＪＭＣＡについて】

全国二輪車用品連合会（ＪＭＣＡ）は、違法改造部品問題が直接の設立動機となり、警察庁をはじめ、運輸省、通産省指導のもと不法製品の一掃とその製品に歯止めをかける活動をしています。
「ＪＭＣＡ認定プレート」にて認可されたマフラーは、（財）日本車輌検査協会の公認検査を受け法規制値をクリアしたうえ、安全をみこした自主規制をもクリアした製品です。

## 【メンテナンスについて】

マフラーボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取り付け不良などを定期的に点検して下さい。
走行による汚れは、市販のピッチクリーナー等をご使用下さい。
本製品は、装着したままオイル、オイルフィルター交換が可能です。
同封のＪＭＣＡ認可カードは、走行時にご携帯下さい。

本説明書は末永く保管し、メンテナンス等の機会には、活用するようにして下さい。
製品上の問題点、取付時の不明点等がありましたら、お気軽にお電話にてお問い合わせ下さい。

記載内容、価格、仕様等は、製品改良のため、予告なしに変更する場合があります。
あらかじめご了承下さい。

**（株）モリワキエンジニアリング**
〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町 6656-5
Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152
Home Page http://www.moriwaki.co.jp